8月31日 水曜日 30日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3204号 （昭和24年6月27日 第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号）
（中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内警証報僑内台警字第0136号）

あすの暦 8月31日・火
旧 7月14日
月齢 13.3
日出 5.11
日入 6.12
月出 前 4.44
月入 後 2.50
満潮 前 3.25 後 5.00
干潮 前 10.20 後 10.45
（大潮）

天気予報
今晩 南の風晴れたり曇ったり、ところにより一時にわか雨。
明日 南の風晴れたり曇ったり、午後から晩にかけにわか雨または雷雨。

4版

国際情勢分析で一致

日米会談第一日終る

第一回の日米会談は二十九日米国務省五階で午後三時（日本時間三十日午前四時）から二時間三十分にわたって行われ、日米双方は反共の立場にもとづく国際情勢および日本を含む極東情勢の分析について意見の一致をみた。重光外相、ダレス長官の発言はそれぞれ合計約一時間ずつであった。出席者は日本側は重光外相、河野農相、岸民主党幹事長、井口駐米大使、加瀬国連大使、松本内閣官房副長官、島駐米公使の七名、米側はダレス長官のほかマーフィー国務副次官、アリソン駐日大使、シーボルト国務次官補代理、マクラーキン国務省東北アジア局長であった。

会談する重光外相㊧とダレス国務長官（AP＝共同電送）

対中共問題も 反共の立場で討議

第一日の議題は『ジュネーヴ四巨頭会談および極東情勢を含む国際情勢の一般討議』で、いわば序論であった。席上まず重光外相が反共の線を強く打出し、アジアの情勢は流動的であるから、日本は自衛に努力し、国内では保守結集を推進すると述べた。これに対しダレス長官は"ジュネーヴ精神"実現まで西欧陣営は防衛努力を緩和すべきではないと発言、両者の見解は対中共関係も含めて一応一致した。また岸幹事長と河野農相は約十五分間にわたり保守合同問題を中心に日本の政情を説明、政局は一般的に安定の方向に向っていることを強調した。この間ダレス長官から『デンヴァーに避暑中のアイゼンハワー大統領はけさ電話で、ワシントンで重光外相一行を迎えられなかったことを残念に思っている旨伝えてほしいとのことだった』との発言があり、また議題全般にわたって質疑応答がかわされた。

この日の討議二時間三十分のうち約三十分は極東情勢に関するものであった。会談後重光外相は『進行ぶりに満足している』と述べており、会談の空気は『双方の気持がピッタリ合い、時には冗談まで入ってほおえましいものであった』といわれる。会談はこの日『総論』をもとにし、二日目以後『各論』に入るが、会談の事情に通じた筋は『すべり出しは好調である。問題はこの空気が会談終了後の共同声明にどれだけ具体的な形となってあらわれるかだろう』と語った。会談終了後河野農相はガーナー世界銀行副総裁と会談、次いで午後八時重光、岸、河野三氏はそろってダレス長官主催の夕食会に出席した。

極東問題中心に検討

【ワシントン二十九日発＝共同】重光外相とダレス米国務長官の第一回会談は二十九日行なわれたが会談終了後『この日の会談では主として極東問題など国際情勢全般が検討された』との共同コミュニケが発表された。このような共同コミュニケが会談の最初に発表されたことは異例で、消息筋は重光外相渡米の国内的効果を考慮しての措置とみている。

共同コミュニケ全文

重光外相とダレス国務長官は二十九日三日にわたる一連の会談の第一回会談を行なった。重光外相はまずダレス長官と話合う機会を得たことを喜ぶと述べたのち、対日平和条約の交渉にあたってダレス長官の示した"先見の明"に謝意を表した。ダレス長官はこれに対して今回の会談が開かれるようになったことについて満足の意を表明した。

ついでダレス長官は『けさアイゼンハワー大統領（コロラド州に避暑中）に電話をかけたところ、大統領はあいにくワシントンを留守にして重光外相一行と会うことができないのは残念だ、と語っていた』と発言した。またダレス長官はア大統領が、今回の会談が日米両国間のより良い、しかもより緊密な関係を促進するのに役立つことを期待していると希望していたことを伝えた。ついでジュネーヴの四巨頭会談および極東を含む国際情勢が全般的に検討された。この日の会談には日本側から重光外相のほか河野農相、岸民主党幹事長、井口駐米大使、加瀬国連大使、島駐米公使および松本内閣官房長官が出席した。米国側からはダレス長官のほかマーフィー国務副次官、アリソン駐日大使、シーボルト国務次官補代理およびマクラーキン国務省東北アジア局長が出席した。

米 7.400万石

有史以来の大豊作予想

農林省は三十日本年産米の第一回（八月十五日現在）作況指数を発表した。これによると全国平均の指数は水稲一一二㌫、陸稲一一三㌫で今後天候が順調ならば合計七千四百万石程度の収穫が期待される。これは有史以来の大豊作で、いままでの最高昭和八年の七千七十三万石（沖縄を除く）に比べ約三百三十万石多い。また平年作六千六百十八万石に比べると七百九十万石、前年の六千七十五万石に比べると一千三百万石の増収となる。

ソ連、態度明確化か

日ソ交渉・第十三回会談

第十三回日ソ交渉は三十日ロンドンのソ連大使館で開かれる。この会談ではマリク全権から日本側の平和条約草案に対するソ連側の意見が述べられる予定で、政府当局ではソ連側の全般的な態度がさらに明確化するものと期待している。

日本側平和条約草案に対してマリク全権はさる十六、二十三、両日の会談で字句上の点まで詳細に質問を行っており、その結果をさらに検討していたので、第十三回会談ではソ連側のまとまった意見がのべられよう。この意見のうちで政府がとくに注目しているのは、領土問題にかんするソ連の態度である。同日の会談でもマリク全権は『南樺太、千島（歯舞、色丹も含む）はソ連領である』との態度を急に変えるような発言は行わないだろうとみている。しかし有力な消息筋によるとマリク全権はさきに松本全権との非公式の会合で歯舞、色丹両島を返還することもありうるむねをもらしたといわれているので、その意味から同日の公式会談でも従来よりはかなり柔軟性のある見解が述べられるのではないかともみられている。ただし外務省首脳はマリク全権が非公式に語ったといわれる譲歩の態度も、歯舞、色丹両島のみの返還か、エトロフ、クナシリなどを含めた南千島を意味するのかは不明だといっており、日本側としてはやはり従来通りの南樺太、千島全部の返還という線を堅持しながらソ連の真意をさらに打診するより以外に『手』はないとして警戒的な態度を捨てていない。

女の社長さん

ぜひ輸出させたい

"金平糖"元祖の誇り

川合美福さん

○…『ワタクシ南海製菓、南海産業の両方の社長をやっております。製菓ですか。おもに金平糖をつくっておりますが、そのほか"ツノ"のあるお菓子は全部うちでつくっております。南海産業関係は印刷ですネ。楽譜とか包装紙をやっております。うちの図案家に優良なのがありましてネェ。それで産業会社をつくったようなわけデ……』

『金平糖の会社ではうちが一番古いのですよ。亡くなった主人の父がオランダ人から明治維新ごろおそわって始めたんですから、直伝ですネ。もう百年位たちますか。ハア前は宮内省におさめておりました』

○…『ワタクシはもと学校の校長をしておりました。いまはなくなりましたが、奥田式裁縫の東京女子高等職業学校で千人位いましたか。創立者の奥田ツヤ子さんが亡くなったあとワタクシが校長になりました。はあワタクシもとそこの卒業生です。十六年にやめましたですね。三年位やっておりましてネ。それで結婚しました』

で家事は一切女中さんまかせで、結婚してからすぐ会社の仕事をやりました』

○…『戦後派の会社経営ですか。めくら蛇ですね。ドンブリ勘定であぶなくて見ていられませんネー。森永、明治さんでは十円のキャラメルを八円二十銭で小売店に卸していますが、倒産した渡辺製菓さんなどは十円のキャラメルを五円五十銭で問屋に卸してましてネ。問屋では八円位で小売店に卸していました。五円五十銭では原料代ギリギリですネ。ミルキーさん（不二家）は七円位ですね。ミルキーさんは宣伝も大変よろしいですネ』

○…『うちですか。優秀な社員がありましてネ。職人も子がいから半数位ですから、仕事はまかせっきりです。ハア、みなで七十人ぐらいおります。書類のハンコは私がおします』

『これから森永、明治さん位に発展させて、また金平糖を海外に輸出します。戦前は金平糖の会社は二軒しかありませんでしたが、いまでは六十軒にもなりました。金平糖は夏の食べものですが、保存がききますのよ。透明なのがよろしいんですヨ。こんど会社のをお食べ下さい』（慶）

粋人酔筆

小判紛失

五代目尾上菊五郎が、まだ二十才か二十一才ぐらいの時分、―市村家橘といって人気がソロソロ出てきた頃のこと―八十何才まで生きた尾上松助に聞いた話だ。

昔の役者の生活ときたら、ずいぶん無茶クチャなもので、家橘には柳橋に深い芸者がいたが、吉原の稲本にも、こっちから惚れている女があった。ある日、その吉原の女から、今夜ぜひ来てくれ、という呼び出しがかかったのだが、人気役者だって金なんぞはちっともありゃァしない。そこで家橘は、向島にある御船手頭、向井将監の下屋敷へ出かけて行った。

向井家は旗本だが、代々、船に関する事件を一手に引きうけている家なので、うんとこざ金ができている。そのころの将監は、ひどく茶が好きであり、また家橘びいきで有名だった。家橘が出かけていって、挽茶を手伝うと、かならず小判一両をくれるので、それを目当てに『御機嫌ようしう』と頭を下げに行ったのだ。ちょいとお手伝いすると、首尾よく小判一枚をもらったので、『これで今夜は吉原のあの女のところで遊べる』とばかり、松助を供に、イソイソ土手へ来かかった。と、向うから、見覚えのある顔が、黒の法衣（はっぴ）を着て、しょんぼり来かかった。見ると、市川九蔵（今の団蔵の父）だ。

『三方屋じゃァねえか。いま時分こんな所で、何をしているんだ』

『察してくんねえ。身ぐるみ負けちまったんだ』

『そうか、じゃァ景気なおしに、これから吉原へ行こうじゃァねえか』

『お前はいつも景気がいいなァ。おいらァこの有様だから、供をすることもできねえ』

と、法衣を振って見せるので、よくあらためると、法衣だと思ったのは絹の羽織だった。裸の上へ羽織だけ引っかけていたのだ。いくら夏にしても、これじゃァ堪らない。

『相変らずだなァ。ナニ、今晩はおれが引き受けるよ。向井将監さまのお下屋敷へ行って、お小遣いをもらって来たんだ。コレこのとおり』

袂へ手を入れてみると、たしかにもらったはずの小判がない。

『こいつァ大変だ。一両なくなっちまった。あれがなくっちゃァ遊ぶことができねえ。きっとそこいらの草っ原へ落したんだろう。みんな手分けをして探してくれ』

いくら探しても、小判は出て来なかった。

『口惜しいなァ。くる道で落したにちげえねえんだ』

『ヤレヤレ、人の金で遊べると思ったに、ぬか喜びか』

『そんな情ねえ声を出しなさんな。今夜は向うから来てくれといったんだから、女に達引かせてやらァ』

そこで金もなしに吉原へゆき、女郎に金を出させて一晩遊んだが、翌る日、家橘は、芝居へゆく前に、また向井将監の屋敷へ駕籠を向けさせた。

『どうした家橘』

『へェ、実は昨晩の頂戴ものを、土手で落してしまいまして』

『それでまた、挽茶の手伝に来たのか』

『どうも面目ございませんが、実は三方屋といっしょに遊びまして』

『コレ家橘、貴様は案外に欲のねえやつだ。昨夜の小判は、紙に包まずやったせいか、貴様、忘れて行ったんだ』

『へエ、忘れてまいりましたか』

『今日の分と合せて、二両やろう』

忘れて来たのでは、いくら草ッ原を探しても出てくるわけがない。その晩、家橘は、二両持って、九蔵を誘って、また吉原へ飛んで行った。

【写真は五代目菊五郎の舞台姿・保名】

渥美清太郎

軍縮小委第一日 友好裡に終る

【ニューヨーク二十九日発AP＝共同】英米仏ソ加の五ヵ国からなる国連軍縮小委会は国連本部で二十九日午後三時八分（日本時間三十日午前四時八分）四巨頭会談以来続いている友好的ふんい気のうちにソボレフ・ソ連国連首席代表を議長として開会、直ちに秘密討議に移り同午後五時二十分（日本時間三十日午前六時二十分）終了した。第二日は三十日午後三時（日本時間三十一日午前四時）から開始される。

東京株式仲値
□新株落 △当落
（30日前場終値）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
				倉レ	104	小西六	125
				旭化成	364	カネボン	41
				山陽パ	116	三井物	158
		信越化	84	日本パ	112	第一物	115
特定銘柄		東高圧	131	国策パ	124	白木屋	218
東海上	273	昭電工	97	東北パ	134	高島屋	85
郵船	68	日本曹	86	大東紡	101	日活	68
新三菱	87	旭電化	78	商船	49	松竹	204
日新紡	270	三菱造	91	三井船	54	東宝	—
味の素	282	三井造	122	飯野海	53	大映	193
三越	294	三菱重	63	西武	—	日本粉	137
三菱地	495	石川重	96	藤田興	223	日清粉	162
平和不	204	精工	130	東京ガ	71	日本ビ	175
三井金	119	東洋ベ	109	東電	591	朝日ビ	185
三菱金	110	日立造	54	日銀	—	キリン	205
日鉱	108	浦賀	53	東銀	59	宝酒造	108
住友金	116	日平	19	三井銀	70	台糖	264
三菱鉱	50	古河電	73	富士銀	87	明糖	140
古川鉱	79	日立製	78	日証金	94	甜菜糖	141
同和鉱	136	東芝	75	安田火	115	野田醤	194
住友炭	63	三菱電	95	大正海	100	森永	289
三井山	64	小松	53	住友海	92	明菓	186
北海炭	62	日本光	140	千代田	81	日水産	88
東邦亜	69	キヤノ	150	鋼管	80	昭和産	105
帝石	30	東京光	—	日製鋼	70	東洋糖	84
日石	117	東洋紡	148	八幡鉄	60	合同酒	131
昭和石	136	鐘紡	123	富士鉄	50	三栄	107
東燃	134	富士紡	112	神戸鋼	59	大阪曹	183
三菱石	135	大日紡	85	日特鋼	120	王子紙	222
大協石	133	日東紡	59	日軽金	206	十条紙	240
日東化	84	片倉	39	日金工	63	本州紙	92
日産化	75	東邦レ	112	日セメ	151	三菱紙	90
三菱化	93	帝麻	45	磐城セ	261	北越紙	61
三井化	118	中織	50	小野田	90	三井不	797
協和醸	120	帝人	143	横浜ゴ	156	三井倉	85
東合成	126	東洋レ	185	旭硝子	157	渋沢倉	80
三共薬	176	三菱レ	131	富士写	142	東洋埠	—

市況 底固い

大証券の買控えから相変らず見送り人気は強く全般は続いて低調に推移しているが、仕手株、資源株の一部が反発したのにつれて幾分持直しまちまちのうちにも底固い場面となった。特定株売物一巡かたがたマバラ買が入って平和不が先きごろの高値顔合せしたのをはじめ主力株中心に一—五円方小反発を示した。雑株も小型資源株の一部で材料含みの旭電化が十一十三円高と急進したが、一方有毒ミルク事件の森乳が一時七十五円の新安値をつけたのと電力、石油株の一部にも小安いものが散見され全般は部分的な小動きに終始した。▽高い株＝日鉄鉱十三円、日炭十一円、太平炭、旭電化十円。

森永工場 営業停止に決定

三十日の定例閣議は午前十時十分から首相官邸で鳩山首相、重光、花村、河野、三木、高碕各相を除く各閣僚出席して開かれた。まず一般案件を前日の次官会議で決めた通り正式に決めたのち川崎厚相から森永粉ミルク事件の経過を報告、その善後措置として販売停止、現品回収などのほか営業停止処分を取る方針を説明、各閣僚これを了承した。次いで西田労相から砂川町基地問題につき現在までのいきさつを説明、九月一日以降は政府独自の判断で行動を取るとの方針を述べた。次いで根本官房長官から九月五日日比賠償問題につき自由党側と高碕企画庁長官、谷外務省顧問が話合うことにつき報告、各閣僚これを了承して同十一時二十分散会した。

砂川問題で政府方針を再確認 民主党総務会

民主党は三十日午前十時四十分から芝桜田町の党本部で総務会を開き高瀬労働政務次官、安田調達庁次長から立川飛行場拡張に関する砂川町の反対運動について説明をきいたのち、八月五日の飛行場拡張に関する政府声明を再確認した。川崎厚相から森永粉ミルク事件について、牧野教科書問題特別委員長から教科書問題について二十九日日教組代表と話し合った結果を報告、また田中経済企画庁政務次官から経済六ヵ年計画の説明を聞き、最後に当面の政局について意見を交換、午後零時半過ぎ散会した。

ラウレル特使来日

【マニラ二十九日発AP＝共同】フィリピンの新聞デイリー・ミラー紙が伝えるところによれば、ラウレル下院議長は三十日、マグサイサイ大統領の特使として賠償問題を討議するため空路東京へ向う。同報道によれば、ラウレル特使は二週間日本に滞在、鳩山首相や、八億ドル賠償案に反対している自由党首脳とも会談するもよう。

ないがい川柳 吉田機司選

親類と違う近所のあたたかさ　川崎 小宮せいじ
長生きは孫にマンボを聞かされる　福島 佐々木政信
片手にはスタイルブック女秋　足立 矢吹日進
十ヵ月またず娘にまた返り　江戸川 伊沢久坊
不運なる男保険屋また辞める　横浜 市野三七
許したと見えぬピンクのワンピース　千代田 南渡波

内外抄

森永を告発し問題の工場を営業停止する厚生省を、国民は監督不行届で告発したくなる。

◇

話し合う砂川問題、どちらも譲れぬ話を話し合うだけ。そうなら結局は打切るだけの話。

◇

ソ連がわが抑留漁夫の大量釈放。韓国は底の浅い鬼面外交、ソ連は底知れぬ微笑外交。

◇

平事件の分離組にも騒乱罪にならぬ判決。世間を騒がせた罪は持ち寄りということになる。

◇

まず警官を、さらに運転手を射殺し完全犯罪をねらった大阪の銀行ギャング、完全失敗に終る。

ジグザグコース

森永ドライミルク事件は安定剤としていれてあった第二リン酸ソーダが薬局方のものでなく、工業用の粗悪品で、なかにヒ素という毒物がまじっていたことがわかった。この粗悪品は工場でものを洗うのに使うものだというから、ひどい物を食わせたものだ。

ドライミルクにヒ素が入っていることを発見したのは岡山大学小児科の浜本英次教授だ。八月はじめから人工栄養児の中毒症状が岡山大学病院その他にもちこまれ、あれこれと調査を進めているうちに教授はミルク内にヒ素が含まれていることを発見したのである。現在すでに三千数百人の幼児がこの毒物のギセイになっているが、原因がこれだけ早くつきとめられなかったら被害はどこまで拡がったかわからない。ゾッとするような話だが、それだけに、災害をまぬがれた幼児の親たちや、ことに森永乳業あたりは教授の労苦を多とせねばなるまい。

こんなハッキリした毒物は論外だが、

餓鬼道地獄

ジュースの色素、甘味料、パンや甘納豆やカマボコの漂白剤、その他厚生省がみとめている食品添加物は防腐剤、香料、小麦改良剤、合成糊料等八十五種にものぼっている。大体一〇〇倍位の安全率を見積って許可してあるそうだが、せっかく一〇〇倍の安全率をみても、それが一〇〇種類を越えれば全然安全でないことはいうまでもない。八十五種の危険物が何百の食品にばらまかれていることを想像するだけでもゾッとする。

こころみにそういう添加物の入っている食品をあげてみれば、次のとおりで、どうにも逃げようがないことがわかる。

ジュース、アイスキャンデー、ドロップス、ビスケット、白アメ、ジャム、パン、ミリンぼし、かまぼこ、ソフトクリーム、ミソ（脱脂大豆使用のもの）沢庵、カレー粉等々。

ドライミルク事件の責任が森永と厚生省にあることは大体明らかになった。以上にあげた添加物から生ずる被害については誰が責任をとるのであろうか。（良）

【写真は浜本教授】

日伊通商協定交渉を開始

【ローマ二十九日発AP＝共同】日本とイタリアの通商協定を更新するための交渉が二十九日イタリア外務省で開始された。現在の協定は一九五二年十二月二十七日に調印されたものだが、今回の交渉は貿易額の増大をねらったもの。

青春無宿 (113)

大林清
下高原健二画

囮（五）

ヴァルマンは五分もしないうちにもどって来た。

『もうしばらくの辛抱ですよ、あちらの部屋へ行って待つことにしましょう』

戸口から中へはいらずに、光代へ言った。

『ほんとうにいらっしゃるんですの？』

どうにもそれの信用出来ない空気なので、光代は何度目かの同じ問いをくりかえしたが、

『御心配はいりませんよ、宇田さんとは密談があるので、ここでは具合が悪いのです。さァ御案内しましょう』

そこまでせきたてられると、光代にも拒みきれなかった。決断がつかないままに、ともかくも廊下へ出た。

廊下は更に奥へ通じていて、角をまがったところに、電話室があった。

『あの、お店へ電話をかけさせていただけませんかしら？』

光代はふとそのことを思いついた。店へ顔を出す気はなかったのだが、閉店までに連絡だけはしておかなければと、気にかかっていた。

『どうぞ、ここで待っていますから、おかけなさい』

ヴァルマンは立ちどまって、光代のために電話室のドアをあけた。

電話はすぐスカーレットへ通じた。千子の声だった。

『え？ 光ちゃん？ あんたいったいどこへ行っちまったの？』

レコードの音楽で、こっちの声が聞きとりにくいらしく、千子は甲高くききかえした。

『いま麻布にいるんですけれど……』

『え？ どこ？』

『麻布なんです、宇田さんがここへお見えになるっていうんで、お待ちしているんですの、アパートの方にお留守だったもんで……』

レコードをとめたので、今度はよく聞えたらしかった。

『なに言ってんのあんた、宇田さんはここであんたを待ってるわよ』

『えっ！』

『うそだと思うんなら、今この電話へ出てもらうから待ってらっしゃい』

千子の声が遠のきかけるのへ、

『いいんです、あたしすぐ帰ります、十五分もすれば帰れると思いますから』

と、光代は急いで受話器をかけた。ふりむいて驚いたのは、しっかりしめておいた筈のドアがあいて、そこにヴァルマンの立っていたことだった。

『お店に急用が出来ましたから、[illegible]

今年のキャンプ場採点
奥多摩・氷川

いつの間にか秋がきた。海山の避暑客もどっと都会に引揚げてきた。今夏の都会は明けても暮れてもマンボ、マンボで、若人たちのお行儀もあまり香しい方ではなかったようだが、さてキャンプ場ではどうだったろうか。東京都営奥多摩の氷川キャンプ場事務所員田中氏は『まあ八十点ですね』となかなかよい点数。このお点ちと甘そうだが……。それではどんな光景がくりひろげられたのか、以下は田中氏の報告から見た同キャンプ場今夏の採点簿である。

ピンポンに興ずるキャンプ村の男性群

ショートパンツで濶歩
ハンドバッグ、ハイヒールも多い

○…ケビン十七棟、バンガロー二十棟、テント七張、収容人員は三百二十八人というから奥多摩のキャンプ場でも最大の場所。入出は延べ一万人で昨年より二千人も増えている。相変らず小、中学生、高校生が大半の約六割を占めているが、今夏の特徴は女性が激増、男女半ばになって五、六人連れの女子学生、女だけの会社員連れが目立ち、ショートパンツの美脚まじりで、キャンプ場を横行濶歩、大いに女の座を誇示した。服装は都会的な軽装になってリュックをかついだ登山姿は少い。持物はハンドバッグ。靴はハイヒールなんていうのが多い。

山に紅い気焔
グンとふえた女性

飲酒婦人増す
売店の売上げも十万円増し

○…女の酒飲みが増えた。これは売店の報告だが、売店の売上げは七十万円で、昨年より十万円も増加。暑さのためジュース、サイダーのほか『女だけのグループでビールを飲む人が増えたからよ』と売り子さんが目を丸くした。さすがに飲んでクダまくなんていう女石松は現れなかったが、バンガローの中では遅くまで歌を唄い、紅い気えんをあげていたとか。目のフチを赤くして奥多摩河原を散歩する女グループが目立った。二十二、三才の新宿から来たという女グループ三人連れはホロ酔い機げんで男たちにウインク。翌日は男女グループになって小河内ダムまでドライブとシャれ、ハイヤーの費用はもちろん男に負担させた上、さんざん金を費わせて、夕方にはあっさり『さよならァ』。こんなチャッカリ娘もいたという。その娘たち『お酒っていいわね、いいたいことがいえるんだもの…』これにはさすがの男たちもタジタジだったという。

三割が露骨な落書
……思想、政治に関するものは一つもない……
それでも昨年より減る

○…落書は昨年より少い。とくに新築のケビンにはまだ一つも落書がない。それでも二人用、五人用などの小さなバンガロー十棟は消しても消しても落書だらけで、落書の七割は『××日ここに泊る』という記念のもの、あとの三割が露骨なワイセツ文とそのものズバリの絵画。これはタンネンに刻み込んだものまである。思想、政治に関するものは一つもない。なかにはなかなか文学的なものもあって、一号二人用バンガローをのぞくと、壁板にキチンとしたペン字で『僕たちはようやくこの二日間に結ばれた。結婚しよう。記念すべき二夜を送ったことを感謝する。またこよう。今度は赤ちゃんをつれて……K夫H子』

カメラ盗難5
鍵を忘れた窓から侵入

○…犯罪関係ではカメラ盗難が流行った。八月四日夜八王子の高校三年生八人グループが就寝中、十一時から翌朝五時までの間に壁にかけておいたコニカ(三万円相当)を盗まれたほか四件、手口はいずれも就寝時間を狙って鍵をかけ忘れた入口や窓から侵入している。犯人は一人も捕らない。このほか女湯のぞきが一件。これは土地の若者だったが、夜八時ごろ酔って公衆浴場女湯の窓下に台を置き、のぞいていたもの。悲鳴で見つかってしまった。

マンボは僅か
健全なダンス

○…夜は事務所前広場でダンス熱が盛ん。ところが大ていは社交ダンスもだまにはやるが精々ブルースかルンバで意外に健全。たまには『マンボかけて』とレコード係に注文があるが、踊るのは五、六人のごくわずかで、すぐやめてしまうという。さすがのマンボもここまでは流行らなかった。

捨てておく下着
女に多い忘れ物

○…忘れ物は毛布、財布、定期入れ、化粧道具などやコマゴマしたものが多い。下着、ズロースなどもあるがこれは昨年と同じ。汚れたので捨ててゆくものらしいが、「それにしてもあとから入る人に見られてはずかしいでしょうに」と事務所員もシカメッツラ。やはり忘れ物は女の方が多い。去った後の清掃状態も男の方がよく、女の出たあとは汚いという。

ショート・パンツでさっそうとノシ歩くキャンプ娘

サッ!!と20フィート
天狗も顔負け…飛び切りの術

中天に浮び上った人工衛星ならぬこれは美女衛星。ところはロンドンでいま評判の"飛び上るダンス"を熱演中のボーレット・レーン嬢とご紹介、ボーレット嬢は身長五尺八寸の小柄ながら、ご覧の通りバネのきいた姿態で一飛び軽く二十尺というから、まるでノミの申し子…。やがて人工衛星が現れたら彼女とともに住人第一号に…とロンドン雀はウルさいそうだ。【写真はキーストン特約】

モダン歳時記
川上の戦争劇

明治二十七年八月三十一日、浅草座の川上音二郎一座は日清戦争に因む戦争劇を上演した。壮士芝居の川上は、芝居を見せるは不開化だ、猶また懲らしめるといって、ところで戦争によって海外に渡って人気を得たが、その後外国から帰ったンチャン騒ぎの戦争劇で人気を得ることができた。へおめかけ、細妻、娘さんに、芸者、悪わからない、色気のところに目をあて、だいじの夫をそでにしてうわきをするはひっこじょう、おためにならないおよしなさい、国会ひらけた今日に、役者に節で売出していた。代議士になり損い、細君の貞奴とともに大森海岸からボートのりきて、のっぴちゃおられない。日本だいなしにするなら、かったいおイロに、もちろんなんせ、眼玉をむくのがおすがよい、オッペケペ、オッペケペッポーペッポーポー。今日の新派劇が、歌舞伎や新劇に伍していられるのも川上の無鉄砲な冒険や熱意によるものである。昔はいつも戦争が文化の刺激剤となっていたようだ。しかしもう今はそれでは困るのである。(鮭)

風流世界譚
……(日本)……

風流記者もいつも机上で想をねっているとは限りません。ひとつ今夜は私製録音機(つまり、紙とエンピツです)をブラ下げて、巷へ出かけてみましょう。いやなに、アベックあるところ風流譚ありです。たとえば、いま流行の探夜喫茶店へ入ってみましょうか。時間は午前一時三十分。Aのテーブルでは、もはや彼女は鼻からチューチンを出さんばかりでウツラウツラ。すると彼氏がそッと手を伸ばして胸のあたりを突いていましたが、やがてあたりを見回して長大息『感じないところをみるとさてはスポンジだな』また、Bのテーブルでは、イキのいい十代のアベック。『ねえ、キスしようよ』『いやよ、あたし』『いいじゃないか、皆やってるぜ。どうしてもイヤなの?』『いいえ。だって、一応断るのがエチケットじゃなくって』こちらのCのテーブルでは、話の具合で、男は美校生、女は女子医大生らしく、話もこんな調子にオチがついていました。『貴方、キスなんかするとバイキンがうつるわよ』『いいですよ。別にボクは衛生のためにキスするんじゃないんですから』

東海毒婦伝
青とかげ (54)
野沢純 作　土端一美 画

情炎卍(九)

深川永代の長い橋を、半ばまでも渡りきらないうちに、与次郎はふと、後ろからついて来る人影に気がついた。

実は最前から(もしや?)と思ったことである。

振り返って、チラと見た目のカン一つで、

(いけねえ!)

早くも目明し、岡ッ引と見てとった。

(まずいじゃねえか――)

イヤな奴につけられた――内心思いながら、そしらぬ顔で、……

『おい、そこへ行く町人』

と声がかかった。

ぞくっ……とした。振り返って

『何ぞてまえに御用でござんしょうか?』

尋常殊勝に腰をかがめた。

『何処から来た? 何処の帰りだ?』

訊きかけ言葉も矢継ぎ早である。

『へい。やげん堀の叔父の許を、病気見舞に訪ねましての帰り道でございます』

『嘘をつけ。そういうお前は、岸島和助店の裏路地に住む、巾着切の弥平次だな!』

『じょッ……とんでもございません!』

人違いと知って、内心ほっとしながら、

『てまえは、今戸の料亭、伊予松の伜、与次郎と申す者でございます』

云いもおわらせず、

『おッ! その与次郎に御用だ!』

(しゃッ! はめやァがったな!)

と思ったとたんに、冷たい十手が小手先にピシリ! と当った。次の瞬間、手首に早くも捕縄が、絡みついていた。

キリリとしめる。黙って逃げるピンと突っ張る。

『夜盗の片割れ、神妙にしろ!』

(さてはバレたか!)

両者の間に、捕縄一本。ピンと張られて、じりり……と詰める。曳かれて二、三歩、よろめきながらも、とっさの間に呑んだ匕首。キラリ! と閃に閃めくや、手首の縄をプッツリと切った。糸目の切れた凧のように、その儘闇を突っ走る。追って来る者。逃げる歩刻み。

ピリピリピリ! 呼笛がたちまち、夜空に響いた。

あすの運勢
八月三十一日　高島家山

▲一月生―物事順調に進展し商売繁昌あり改善異動は都合よく進展
▲二月生―物事に神経がとがり問題を起し易くなお他動的欠陥求む
▲三月生―稼業大事と辛抱強く努力すれば自然と向上し利達ある也
▲四月生―自己の所信を遂行して目的を達する商取引円満利達あり
▲五月生―何事も単調に流れ周囲の和を欠き失望損失を求めやすい
▲六月生―信念と努力が並行すれば進展し栄昌する面目一新はよし
▲七月生―好転躍進の運気ありて商売繁昌し稼業栄達する開業よし
▲八月生―進退に誤算を生じ失望損失を引き起す慎重に進退すべし
▲九月生―何事も信用厚く人気もあり栄進あるも新規の事は控えよ
▲十月生―理想の実現して安心幸福来る開業移転造作結婚は大吉也
▲十一月生―目に見て手に取れぬ苦労と困難あり徒労に期しやすい
▲十二月生―利害損得をよく理解して心静かに活動すれば平穏なり

# ラジオ・プログラム
31日(水)

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
朝	7・45 朝の訪問 和田伝 8・05 ギター独奏 ナルシンイエペス 8・30 中国詩人列伝③ 終 吉川幸次郎 10・45 わが家のリズム 美容体操 11・15 赤毛のアン	7・30 近代ヨーロッパの成立 8・30 シベリウス②ヴァイオリン協奏曲ニ短調 ヤッシャハイフェッツ 9・15 高校生実力養成七週間 10・00 伝染病と闘った北里柴三郎博士 11・00 正しい言葉の使い方②	8・35 花ふたたび 9・05 チャッカリ夫人 温泉には行ったけどの巻 淡島千景 本郷秀雄ほか 9・45 私の見たアメリカ婦人 佐山励一 10・10 暁の合唱 前田敏子 11・15 まいまいつぶろ	7・30 三枝登とその楽団 8・10 坂西公一とテイピカポルテニート 8・35 おしゃべりレディ 楠トシエ 9・30 青春のあるところ 杉葉子ほか 10・20 君ひとすじに	8・00 サザエさん 市川すみれ 9・00 お笑い一家 汐見洋 10・00 やりくりチヨ子さん 左幸子 10・30 奥様お茶を 11・11 悦ちゃん 芥川比呂志 11・35 歌謡 伊藤久男
昼	0・30 ①言葉に御注意 都家文路 昇三②社長大いに怒る カズハジメ③恋は海辺で タイヘイ洋路 夢路 1・05 婦人の時間①少年の日 山岡久乃②夏休みの反省 2・05 BK 宿無団七時雨傘 竹本相生太夫 2・30 ピアノ独奏 山口普子 4・15 名古屋 独唱梅村恭子	0・15 全国ラジオ唱歌コンクール指導 0・30 食後の音楽 浜口庫之助とアフロ・クバーノ 唄 宝とも子 東唱 東響 指揮石丸寛 1・15 交響曲の時間 2・30 くらしのしおり 3・00 プロ野球公式戦実況 巨人対国鉄 横浜市平和球場	0・15 ワゴンマスターズ 歌 小坂一也 寺本圭一 0・25 渡辺晋とシックス・ジョーズ 桜まち子 1・30 婦人の窓 ドラマ 君死に給うことなかれ 山岡久乃 堀内敏子ほか 2・25 第2回アマチュア野球選手権試合実況 5・45 小さい科学者	0・00 活動から映画へ 山野一郎 1・15 漫才 底抜け監督 三国道雄 宮島一歩 2・00 婦人の時間①出もどり・カンペカンペ②看護婦は何故忙しいか 2・30 夢の天菊 杵屋佐登代 佐近 佐吉 3・45 おもしろくらぶ	0・40 朝顔日記 洋容 幸江 1・00 えくぼ横町 柳川清 小見満里子 1・35 和田弘とマヒナスターズ 1・50 女神 三島由紀夫作 2・30 劇 鉄仮面 松島和子 3・00 マレーク・ウエーバー楽団 4・00 君美しく 杉田郁子
晩	6・00 音楽物語 印度の歌 6・25 オテナの塔 7・30 即興劇場 清川虹子 加藤玉枝 中村紀子子ほか 8・00 ①三方一両損 可楽②俗曲 浅草〆香③化物使い 桂三木助 9・15 歌劇 売られた花嫁 第一幕 笹田和子 伊藤京子 柴田睦陸 伊藤亘行 二期会合唱団 NHK響 10・15 新しい道 青山京子他 10・40 ラジオ喫煙室 森繁久弥 11・10 海外の話題	6・40 科学小説 海底一万哩 最終回 臼井正明 落合一郎 黒沢良 7・00 名曲鑑賞 ラヴェル作曲 ピアノ曲集 7・30 京都 科学の散歩 電子顕微鏡で見た世界 東昇 8・05 経済談話室 8・30 録音構成・機械の立場 広島県 東管 9・00 伊勢音頭恋寝刃 市川海老蔵 尾上梅幸 左団次 福助 多賀之丞 市蔵 11・05 経済の時間 11・20 試験切片の取り方	6・25 ファイヴ・ゲーム 司会 小野田勇 7・20 歌 長門美保 松田トシ 7・30 ドラマ 織田信長 中村錦之助 小池朝雄 8・00 劇 球はくだけず 岸田今日子 高橋昌也 8・30 歌 越路吹雪 池部良 ダークダックス 9・10 追憶の泉 友に寄せて アンサンブル・プーレ 9・30 しろうと寄席 牧野周一 木下華声 柳好 10・15 人情馬鹿物語	6・00 少年宮本武蔵 永井智雄 6・10 すずらん太郎 高橋昌也 6・25 バンドタイム 7・10 歌の星座 岡晴夫 7・30 チエミと歌えば 原信夫とシャープ フラット 旗照夫 8・30 歌 娘ひとり 乙羽信子 日高澄子ほか 9・00 平凡アワー トニー谷 高島忠夫 高英男 9・30 S盤アワー 11・00 斬捨御免 近藤日出造	6・00 ポッポちゃん物語 清しこの夜 上田みゆき 6・15 少年探偵団 6・30 歌謡百貨店 7・00 ラジオ夕刊 7・30 ものまねノド自慢 金語楼 笠置シヅ子 三浦洸一 8・40 浪花一代男 中村扇雀 中村鴈治郎 中村芳子 9・00 もう夜があける 穴読から出た駒 津村悠子 伊志井寛 小堀誠 10・00 南無三宝 11・15 奄美から来た子供たち

補導二千七百名
夏休み総決算

[illegible]

マンボ・グループ 89名
国際スタジアムを根城に　女高生弄び売飛ばす

[illegible]

15才の少女が情婦
恐喝、窃盗　大人を凌ぐ悪質さ

[illegible]

無関心な親たち

[illegible]

食品用と思っていた
山口工場長語る

[illegible]

問＝協和産業との取引関係は。
答＝前工場長の時代からのことでもあり、仕入れ関係は私には十分わからない。ただ薬品問屋は良心的な人ばかりだから資本の大小は問題にしていなかった。
問＝責任は前大岡工場長にもあるか。
答＝私にはいえない。
問＝厚相は工場閉鎖もやむをえないと語っているが。
答＝法にもとづく裁きならしかたがない。
問＝こんどの対策は。
答＝本社ですでに計画している。内部のことよりまず犠牲者に万全の補償をするのが先決と思う。

北鮮生れの前科者
東海銀ギャング　指紋で身許判る

取調べをうける犯人安藤こと権善五　東署にて（共同大阪電送）

【大阪発】大阪東海銀行ギャング事件犯人自称殿川一三(三〇)を取調べ中の大阪府警東署捜査本部[illegible]住所不定前科一犯安藤こと朝鮮人権善五(二七)＝威鏡[illegible]二十六年三月兵庫県生田署で逮捕[illegible]ることが判ったもの。

朝食もとらず　独房にごろり

【大阪発】大阪府警東署の東海銀行大阪支店ギャング事件捜査本部は三十日朝十時過ぎから犯人権善五(二五)の本格的取調べを始めた。
二十九日夜十一時十五分殿川は同署二階留置場の独房に入り、冷いミルクとパンをとっただけで、ぬれタオルを傷ついたひたいに当てて横になったが、三十日朝七時ごろ目をさまし係官のすすめる朝食にふり向きもせず横になったままだ。
昨夜は興奮と傷が痛んで寝つかれなかったらしく、係官がみまわると何か物思いにふけっていたという。権は次第に平静を取もどしているので今明日中には重要な自供を行うものとみている。捜査本部は同事件の取調べを続けるとともに神戸OS文化劇場の強盗傷害事件など、自供三件のギャング事件の裏付捜査を開始した。

一線記者のポリス・ボックス・リレー
⑥ 錦糸町駅前
自転車ドロ棒の"名所"
気にかかる赤線進駐説

○…『牛にひかれて善光寺詣り……ならいいのですが、牛に轢かれて三途の川詣りなんてあまり感心しませんや…』錦糸町駅前のお巡さんはショッパそうな顔をしてまず口を切った。―話というのは二月の下旬千葉から出てきたお百姓さんがノタリノタリと野菜を満載、牛車をひいてきたのはよかったが、交通量の激しさでは都内第三番目という前記場所で自動車をよけそこなって逆に自分の車の下敷となりあわれあの世ゆき。……『ともかくここは朝五時から神田や築地の市場へゆく車でゴッタ返すから、新マイ巡査はたいてい交通ノイローゼ?になってしまいます』

○…『統計によると去年の死亡者が三十五人、今年は既に十二人となっており、それに面白いのは夜のトバリがおりてからのことです。ヤミの女は四、五人しかいませんが、タクシーで銀座方面の酔漢が江東楽天地、新小岩、亀戸などへすっとばしてき、その車がみんなここを通過するのです。時にはアベックで〓へしけ込むのもあり、この間ら話す。

銀座の某キャバレーの女を乗せた準重役？氏がシートでやたらにキッスの雨―。バックミラーになまめかしいのがチラチラ映り、チューくという鼠のような録音版つきに運ちゃんすっかり当られどうせアテラレるなら、こっちで当ててやれと思ったのではあるまいが、歩道にジャンと乗りあげ電柱にズドン。幸い大した事故にはならなかったが、いやはやとんだことでした―』

外馬券が開設されファンの群が十重二十重。こういう時に決って出没するのが自転車ドロ、この日も被害届があり、それっと網を張ったがスラかってしまっ

○…丁度そこへ帰ってきたF巡査が『ホシ（犯人）の野郎を残念ながら逃がした―』といかにもいまいましそうであった。話は日曜、祭日になると場

たというワケ。『あまり自慢になりませんが、このシマ（管内のことらしい）は日本橋界隈についで自転車ドロが多いことですよ―』とこんどはK主任が語る。

○…この辺は新橋や新宿、池袋とちがってタチバンは錦糸町公園にチラリホラリといるだけとのこと。駅前マーケットの立退きも来年三月と予定されているが、果してそれまでに片ずくかは疑問ですといい、ちかごろホッとしたことは今年の春、白木屋ビル裏にその名も『江東花壇』というのが出来そうになった。花壇というといかにも体裁よく聞えるが肉体の花園で、ジュク（新宿）方面の特飲街がどっと移動してくるとのうわさにひところはテンヤワンヤの騒ぎだったが、立地条件が悪いとの反対もあって立消えとなった。『いや安心しましたよ。交通地獄の上に赤線攻勢ともなれ、ば、それこそほんとうに交番は赤信号ですからネ……ヘッヘ……』と錦糸町のポリス氏はうす笑いを浮べるのであった。

× × ×

（鈴）

エムさん　270　石川進介

連行の巡査闇打ち
アベック泥棒　女の相棒を奪還

三十日午前三時五十分ごろ都下北多摩郡国立町南武線矢川駅付近をパトロール中の立川署青柳駐在所石川長一巡査(四七)は保線修理置場にしゃがみ込んでいる二十四、五才半裸の男と二十才ぐらいの女を発見、不審に思って職質すると二人とも逃げ出したので追跡、女を補えた。調べたところ保線用釘を盗んでいたと自供したので窃盗容疑で本署に連行途中、暗闇に待ち伏せていた男に後から鉄棒様のもので頭を殴られ倒れる隙に男女とも逃走した。
石川巡査は頭部に全治一ヵ月の打撲傷を負ったがひるまず拳銃を発射しながら追跡したが暗闇のため見失ってしまった。

尾行してヤミ打ち
人妻コン棒で殴らる

三十日午前一時ごろ世田谷区下馬一の一四五先を同町一三八大工島村金作さんの妻文子さん(三二)は帰宅途中後からきた男にいきなりコン棒で頭を殴られ全治二週間の傷を負わされたと世田谷署に届出た。

病院荒し15件
見舞客装い

四谷署では三十日朝住所不定無職斎藤敏雄(二五)を窃盗の疑いで逮捕した。調べでは同人はさる二十三日午後一時四十分ごろ新宿区信濃町三五慶大付属病院特別病棟に見舞客を装って訪れ、入院中の世田谷区若林三〇四無職荒木芳造さん(五七)のスイス製腕時計一個を盗んだほか、さる三月ごろから東大、日本医大、東京女子医大各付属病院などで見舞客を装い腕時計、指輪、現金など自供しただけでも十五件約二十万円の病院荒しを働いていたもの。

脳炎きのう34名
一日最高の発生数

三十日朝までに都衛生局に入った報告によると、中野区上町十五圓荘内無職増田甚平さん長男敬一ちゃん(七)と次男宏之ちゃん(三)が真性日本脳炎と判明したほか真性四、疑似二十八の日本脳炎患者が発生した。一日に三十四名もの患者が発生したのは本年最高である。これで都内の脳炎患者は真性三百五十二（死亡百七名）疑似百九十四名（死亡十名）の計五百四十六名（死亡百十七名）となった。

広川弘禅氏負傷

[illegible]左ロッ骨にヒビが入る全治一週間の負傷で気仙沼公立病院で治療中同氏は同市神明崎岩壁に建設中の気仙沼漁業冷蔵社長として同社の上とう式に出席のため同市に来ていたもの。

あくまで反対
砂川町基地問題　共闘会議で再確認

【砂川発】砂川町問題は福島調達庁長官と地元側との第三回会見が決裂状態となり、三十日から冷却期間に入ったが、砂川町では三十日午前十時から阿豆佐味天神境内で反対期成同盟共闘会議主催の報告会が開かれた。会場には麦ワラ帽子、野良着姿の地元民、組合旗を押立てた応援の労組四百名が集り、左右両社の砂川問題対策委員長の山花代議士、加藤勘十氏、地元民代表小林闘争委員長などのあいさつがあり、青木第一行動隊長らが立ってこれからの行動計画などの説明を行い『あくまで基地拡張には絶対反対である』との決意を表明した。
なお地元闘争本部では朝九時から役場会議室で、闘争本部会議を開き今後の対策を協議、❶内部の結束の強化をはかる❷都知事の再公示をあくまで拒否することを再確認、共闘会議と連絡をとり今後の闘争体制を整えることになった。

崖から転落二名重傷

二十九日夜十一時二十分ごろ渋谷区向山町五先で目黒区中目黒四の三三三ネクタイ製造業久田徳造さん(三〇)はスクーターの後に品川区西大崎三の五三〇女給佐久間菁枝さん(二二)を乗せて進行中誤って高さ三米のがけから転落。二人とも背中、腕、足などに全治三週間の傷を負った。渋谷署の調べでは久田さんの酔っぱらい運転から。

正ちゃん重傷

二十九日夜七時ごろ台東区谷中三崎町四八先路上で遊んでいた同番地会社員野尻正盛さん長男正広ちゃん(六)は通りがかった千葉県泉町和泉二〇一九西都司(三)の運転するトラックにはねられ右足骨折で全治二カ月の重傷。

小金井の火事
宿舎、工場など三百五十坪

三十日午前四時二十分ごろ都下北多摩郡小金井町二〇二七蛇ノ目ミシン会社工員宿舎付近から出火、木造二階建二百三十坪と隣接の東海木工会社乾燥工場百二十坪計三百五十坪を全焼。

あすのスポーツ　△プロ野球　巨人対国鉄（三時半、横浜）大洋対中日ダブルヘッダー（五時、川崎）毎日対阪急（七時、後楽園）東映対トンボ（七時、駒沢）△野球　アマチュア選手権（二時、神宮）全国炭鉱（十時半、後楽園）

ふし穴

○…海や山での思い出を残して、夏休みもようやく終りを告げるが、これは日光のある温泉での話。関東の某中学の団体が避暑した旅館で、夜、広い部屋二つに布団を敷き、男生徒と女生徒はむろん部屋を区別しての消燈すこしまえのくつろいだ時間だった。すっかり寝巻に着替えてキャッキャッと騒いでいる女生徒の部屋を見回りに来た校長先生をみた生徒たち一斉に『あーら、校長先生、オンナばかりの真ン中にくると、何するかわかんないわよ、オンナはコワイわよ』と浴びせたものだ。くだんの先生、泡を食ったように飛出すと後からまた『ワーイ、ワーイ』とはやし立てた。なるほど、オソルベキ女生徒たちである―と思ったのは誰よりもその校長先生だったろう。現代学生の断面。

天下泰平？両大家の"論争"

○…あるグループの集いの二次会でのこと。探偵文壇の元老江戸川乱歩センセイと、性科学の雄高橋鉄センセイの論争。なんのことはない、食うや食わずで数日の放浪後にたどりついたところに女性と食物があったらいったい人間というものはどちらを先に選ぶだろうということ。乱歩センセイは食物、高橋センセイはまずオンナだとゆずらない。まことに平和きわまりなき論争だった。

○…デフレも底をつくと、ヤケッパチで妙な看板が出てくるものだ。新橋のある酒場の表に『デフレ対策値段』なんて看板が出ているのは妙に味気ない感じ。阿佐ケ谷にある『東京で第二にうまいぎょうざ』という看板は、東京一といわぬところが巧妙に心理をついている。やはり阿佐ケ谷に『高くてまずい店』の看板を掲げた食堂がある。高いワケではないのだが、こうなると『疑ってるなァ』なんて、けっこう客が入るというから商人も客もデフレ・ノイローゼにかかっているのかもしれない。（黄）

秋近し

○…すすきがグングン背丈を伸し高原にはもう爽涼たる秋風が吹いている。青く澄んだ高い空、放牧の牛馬が草をはみ、文字通り天高く馬肥ゆる候となった。
○…東京地方もけさは睡気をゆるがす風が初秋を思わせ、あさっての登校を控え宿題をおこたった子供達の頭が痛い。
○…お天気相談所では九月一日の二百十日はまず無事だが、その後に豆台風がやってくるかも知れないとのことだった。
【写真は河口湖畔にて】

独眼灯

○…常盤線上り列車が三十日午前四時二十分ごろ荒川区三河島七の一三五先に差しかかると前方の青信号が消えているので危険を感じ急停車。
○…ところが何ら異常も認めず調べてみると日暮里駅から五百米三河島よりの線路上のレールボンド二十一個（約三万二千円相当）が何者かに切りとられ、青燈がつかないことがわかった。
○…話は代って同五時ごろ坂本署上根岸交番前を大きなリュックを重そうにかついでいく男を職質すると、上野葵部落住民無職見崎定雄(三)でリュックの中から盗まれたレールボンドがゴッテリ出てきた。これで一稼しようと思ってきました……との人騒がせなレールボンド泥クン頭をかいた。

【大宮】

川口市営第一回大宮競輪は三十一日から九月五日迄の六日間行われる。出場選手はいずれも中堅級ばかりなので一波乱はまぬがれないところ。
◇前節＝好調の波に乗る吉田金と地元の沼上栄それにスピードよい柴田兄の優勝争いとなろうが、最近レースの販司に一段とうま味をみせてきた鈴木己が、どう食込むかによって予断をするをさない。逃げの飯野宇に一般では警戒。また馬場清、小神野脩、竹内和にも注意。B級では大橋晴、熊沢三、川北省が有力。
◇後節＝鋭い差脚の原英之と老巧森本金が決勝目指そう。昇格した阿久津登は気合よくねばる脚は相当なものなので特注。地元の滝瀬もここでは実力以上の力を発揮するからこれまた注意。B級では大島舜、中台一、笠原通らが元気よい。（喧雷　京一）

ハマの話題

発明賞に輝く
折畳万能　君の椅子

神奈川県の発明展に出品優秀品として金賞を受けた『折畳万能椅子』特許君の椅子の発明者野沢盛一氏は生粋のハマッ子で、金属彫刻界にその人ありと知られている人物、殊に古代模様、人物写真の浮出しと浮彫りは名人芸といわれている。
趣味としての発明が実を結んで発売された君の椅子は室内では子供椅子、時掛代用、折畳めば婦人のハンドバック、紳士の提げ鞄となる。全国有名デパート運動具店、カメラ店、釣具店等にある。
横浜市南区井土ケ谷町　野沢金属興業所　電話長者町(3)六八六六番

あわよくば…の期待充分
パートタイムサロンの醍醐味は？

☆…キャバレーやサロン遊びの醍醐味は、あわよくば、ミスウルワシキ女性とチョウナンナンの仲になれるかも知れぬ、という期待にある。
☆…もちろん、あなたがたはレッキとした近代紳士。ハナからそんな目的で女性を口説きに出掛けるのではないとは、よく承知しておりますが…。
☆…しかしである。きわめて合法的にですナ。肌も露わな美しき女性と膝つき合わせて酒を汲み、恋や映画に言葉の華を咲かせるというのは、そこに淡い期待がうごめくからなんです。とは望月衛氏のキャバレー族考現学を待つまでもない男の心理。
☆…ところがキャバレーの女性の方では鼻下長ござんなれとばかり財布の紐をゆるめさせ、はてはスッカラカンにして放り出したりするから段々嫌われてアルサロが登場し、サービス喫茶が流行を追い、それでも間に合わなくて、ここに登場したのがパートタイムサロン『女人地帯』という次第。
☆…パートタイムサロンとは、その名のようにお客一人について30分間50円の遊び料、つまりショーをみたり、踊ったり、握ったり、さわったりする料金を取られるサロンのことである。しかし、そのほか入場料とか席料とかサービス料などは一切なし。ビール一七〇円、コーヒー七〇円でゆっくりネーである。会計は帰りにレジスターで済ませるという明朗さもうれしい。
☆…二時間タップリ遊んでも二百円十飲物代ですめば恐らくどんなアルサロ、サービス喫茶より安いということが解ろう。しかも女性はザット80人。花も恥らう十七、八の乙女から二十二、三のお色気溢れる三十七人まで、知性的、ヴァンプ型、お色気型、河和型、ありとあらゆる女性がいる。場所は銀座三丁目金馬車横を入って二つ目の通り右側。

初秋の話題

日暮れ、サラッと秋の気配が浮気っぽい男の肌を撫せば待っていましたとばかり愛人の柔肌に心トキメカセて踊るのも男の法楽だ。サテ、それにはどんな店を選んだらいいか。ここに紹介するのがそのニューフェイスである。

珈琲一杯で…
何時間踊るも自由

喫茶サロン『シェーク』
"踊れる喫茶サロン"といえば、先ず銀座二丁目、銀座館二階の『シェーク』に止めを刺す。バンドはハワイアン。一流の楽団が連日演奏しているし、ダンスのうまい女性はいずれも八頭身の美型、カクテルドレスもあでやかに待機している。
珈琲百円。ビール二百円で、サービス料、席料、チップ一切なし。何時間踊るも自由というから楽しい限りだ。

続 情炎の千代田城 (224)

岩崎栄 作　寺本忠雄 画

荒浪や（四）

[illegible]

尿意など消えてしまった。もとの部屋に這い戻ったお静は、臥床に入って横になり、これは、この家は逃げ出さなくては、と考えるのだった。

あくる日と、もう一つその翌日の夜明け、だいたい元どおりの健康を取りもどしたような自信をおぼえると『よし！』思い切って起き上がった。関節の痛みも、脚の [illegible]

『よし』

飛び降りて、あとも振り向かずに、一応は西に足を向けたが、いいかげんなところからまた、東へ引返して来た。もう、ちらほらと早立ちの旅人が街道に姿を見せかけている。

時蔵の孫が 中村米吉 襲名

初舞台 来月 吉右衛門追善興行で

子福者で時蔵には [illegible] の長男で時蔵の孫に当る [illegible]（四才十ヵ月）が九月、歌舞伎座で行われる吉右衛門（大伯父にあたる）の一周忌追善興行で、中村米吉を名乗って晴れの初舞台を踏むことになり話題になっている。

[illegible] 持つのが大好きだから多 [illegible] 分立ち役でしょうね』と喜びの表情だ。

父の歌昇と立回りする米吉

KRと正式契約へ

『グリーン・クラブ』外部団体として

[illegible] 男女二十名を採用した [illegible] の落第組の中で最後ま [illegible] の十七名に東郷静男、[illegible] プロデューサーが眼をつ [illegible]『グリーン・クラブ』を編成、[illegible] 出演させた。このため [illegible] も暗黙のうちにKR劇 [illegible] 見られ、また本人たち [illegible] いつの間にか自認するようになっていた。殊に並河プロデューサーは気を入れており、週に二日の基礎教育を行い、踊りのできるものを選んでフラワー・シスターズ（中村桂子、高永美紗子、榎本和恵）を編成したり、歌のできるものでカナリヤ・シスターズを編成したりした。ところがKR劇団四期生の方はむしろ仕事が少く、さきごろの劇団総出演の連続ドラマ『花のある家』も実力不足で十三回で終りになる始末で、いまではグリーン・クラブ員の方が役が良く、劇団員の方は仕出しの役が多かった。そうしたことから劇団員、労働組合などから不満がこうじ『〝グリーン・クラブ〟の地位をはっきりさせて欲しい。外部のタレントならば、現職のKR職員（朝日系演出部員）が責任者となっているのはおかしい。また外部からKR劇団と同一視されるのは困る』といったような申し入れが行われて、遂にグリーン・クラブとKR劇団とは真ッ正面から対立するに至った。

グリーン・クラブは現在女十八名、男一名で構成されているが結局KR当局が中に入って話をまとめることになり、グリーン・クラブがテレビ開設以来相当の功労もありテレビ演技に慣れている点も考慮し、こんごはもう少しメンバーを整理して、KRの外部タレントの団体として契約を結びクラブの代表幹事春山葉子（元新東宝女優）を中心に運営は幹事会の申し合せによって自主的なかたちで進めて行くことになった。

KR田賀演出部員はこの問題に関して次ぎのように語っている。『最初のメンバーよりいつの間にかふえて来ているようだ。中には使えない人もいるので、人員をもう少し整理してもらって会社と契約することになった。ゆくゆくは準専属ということにもなろう』

東郷静男

春山葉子

キングレコード売れ行きベスト・テン

[illegible] ❹妻恋峠（三橋美智也）❺おんな船頭唄（三橋美智也）❻夢のユイササ（若原一郎）❼幸 [illegible] ❿あなたとともに [illegible]（高英男）▽次点＝青いグラス（[illegible] 妙子）なおこれによると三橋美智也がト [illegible]

中村賀津雄の第二回出演作開始

[illegible]

〝〝〝マネしちゃいけません

★…笑わせ女優のいでたち

○…ジョーン・ジョーリーと申しまして彼女はテレビが本職の喜劇女優なんです。ときどきダニー・ケイの映画に頼まれて端役で出ます。先だって「宇宙征服」という未来映画に探検隊員の浮気情婦で出ていたことを覚えておいでの向きもあるでしょう。とにかくショウの笑わせ女優なので、ふだんもこんな格好をしているんです。悪しからず。【写真はNANA特約】

○…耳たぶがのびそうな大きなイヤリング、虎クンならぬ、トレアドール・パンツ。おまけにハーレムから鎖をひきちぎって逃げてきた痕跡のようなブレースレット（腕環）、大きな貝、大いマユ。とにかくよろず道具の派手なお方ですなあ。

大江美智子、三日から公園劇場へ

大江美智子一座は九月三日から久々に浅草六区に進出、公園劇場で九月公演を持つ。演しものは次の通り。▽佐々木憲作『燈籠流し』二幕八場▽浜田三次作『緋鹿子若衆』二幕八場▽北原武夫作、郷田惠脚色・演出『白井権八』八場。なお大江一座出演に際して問題となっていた同劇場のつき出た花道は、先日約三十万円の費用でとり外し、そのあとを特別席とすることになった。

おしゃべり横丁

両社合同

よりをもどすのは何でも難かしいもんサ。

——毛糸屋

『月夜の傘』が新しい転機に？

あきらめた形の〝お嬢さん〟役

ダイス到来 ⑥ 丘志摩子（日活）

（今）年になってから日本映画六社内で、日活がいい映画をもっとも多く作っているといえよう。『月は上りぬ』『警察日記』『おふくろ』『六人の暗殺者』『女中ッ子』『月夜の傘』と数えて来ると、これだけの本数を製作している社はほかにない。しかし子飼いの新人、それも女優を育てない点でも六社中一番といっていいかもしれない。日活のおかげで一躍スターの座にのし上ったのは北原三枝、芦川いづみなどがあるが、彼女たちはいずれも以前他社のメシを食っていた。いわば〝外様〟である。

そういう外様スターが力を利かして〝譜代〟が小さくなっているのが日活の俳優たち、そして彼女丘志摩子もその例に洩れない。

（月）夜の傘』という彼女が入社以来初めて出して貰ったまともな作品で、彼女は三島耕の家に遊びに行く会社の女事務員の役をやったのだが、どう見ても褒められない芝居だった。でも久松静児監督は大変やさしい。あのふとった体の象のような小さな眼に笑みをたたえて『君はお客の接待ばかりしとるじゃないか。新人のうちはねえ、文句をいわずにどんな作品にも出て勉強しなくちゃ駄目なんだよ』とさとしたものだ。ところが彼女、好んで芸者みたいにお客の接待を買って出たわけではなかった。仕事をしたくてたまらないが、サッパリお座敷はかかって来ないのだ。それを聞いた久松監督は『そうか、そんな扱いをされているのかい、気の毒に、フーン』と貰い溜息を吐いてくれたそうである。

（警）察日記』でガゼン日活映画の信用をつけたアコガレの久松作品にイソイソと出た結果がそうだったので『あたしは声が老けてて、年だって十八にはみえないでしょう。ある人なんか二十七位ですかだって、シドイわねえ。だからやっぱり純情カレンは駄目なんだ。時代ものか、ちょっと年増の芸者なんかが丁度いいんだな』といわれぬ先からもう普通の娘役はあきらめている。そうした役どころの違いをシンから知らされたのがこんどの『月夜——』で、その点彼女にとっては一つの転機が与えられたわけだ。撮影にかかる前、従来一重だったのを整形手術で二重瞼にした。おかげで、眼がいままでより大きな感じになった。『眼帯がとれた第一日が撮影だったのよ。そしたらある男の子が、さ、ケンがとれてよくなったじゃねえか。前はなあ、怒ンなよ、君の目はすわってたぜ——だって、アハハ』以前は〝すわってた〟やつが、こんどはうるんでこっちを見た。チカチカッ。未来の名芸者役を夢みて実験してみたとこかもしれない。

今昔爆笑夏まつり

8月31日（水） 新宿3丁目
昼夜2回（正午・5時） 末広亭

愛読者ご優待

特別番組

【おてんてんくらぶ】出演 岩佐東一郎ほか【戦後落語十年史】正岡容【口語抒情浪曲】朝霧照子【寄席楽屋風景】落語若手連中【漫才】司郎・喜世美、桜川ぴん助・美代鶴【講談】神田山陽【漫唱】喜代志・智子【大神楽】海老一【主任落語】柳家小せん

☆この社告の切抜き当日会場にご持参の方に限り通常料金一五〇円を一〇〇円でご優待いたします。

内外タイムス社

小沢薫太郎選

暮う子供へ冷たい母になって淋しく家を出る　長岡・柳家静子

痴話喧嘩食いつく引っ掻くより手がなくて貴方に歯のあと爪のあと　渋谷・志ば山

金の切れ目が情けの切れ目青い顔して酔っている　新宿・琴次郎

うたを歌えば身につまされて歌の文句に出る涙　文京・木村いつ秋

塗った口紅楽人臭いところがなんともいえぬ髪　赤羽・浜野浮舟

◇

今夜は互いに野心があって酒も酔わない程に飲む　選者

第十回『行動展』九月一日から十九日まで上野・都美術館。十周年を迎えた行動美術協会主催で、過般搬入された絵画一、九一〇、彫刻一一八点中から入選の絵画一一一、彫刻一六点を展覧。なお新入選は合田孚氏（東京）はじめ三十四名（うち四名は彫刻）

女流義太夫　一日から四日まで（毎夕五時半開演）上野本牧亭。越駒、三生、駒龍、駒登、綾枝、久ほか。

はと笛

▽…歌舞伎俳優のお道楽も数々あるが、将棋連盟から初段の免状を貰っている中村芝鶴が先夜、知人宅に招かれウィスキーを飲まされた上で、三回戦のお手合せを申込まれた。

▽…ネバリ強いのでも有名な芝鶴、どんなに負けていても三回目には必ず勝つ自信があるので『負けたらウナ丼を皆さんにオゴリましょう』と挑戦に応じたが、余りやらないウィスキーの飲み過ぎが祟って三回目も負けた。そこで居合せた五、六人がロリ。芝鶴口惜しがって『慎しむべきは酒ですな』とコボすことコボすこと。

【写真は中村芝鶴】

千葉県を訪ねて 2

アベックしめだし

成田詣に 浮気男の思いつき

昔から成田山というと、アベックでお参りするところではないと伝えられてきた。二人連れで参詣すると、夫婦別れや、縁切れになるというのである。こんな馬鹿々々しい迷信が、なぜ伝えられたのか噂の出所を探ってみるのも面白かろう。

江戸時代、宿場、宿場に、数多い遊女がたむろしていて、成田詣の男性のそでをひいたことはいわずもがなであろうが、なかでも成田街道の往くさ、帰るさ、船橋女郎の魅力は、長屋の八さん、熊さんにとって、青春の喜びであった。そうなると彼らは女房や恋人を連れていったので

は少々都合が悪かった。そこで一策を案じたのが、一人詣であった。『成田山に二人連れで参詣すると必ず不縁になる』と、彼らは、当時の女性たちを、強迫して、のびのびと一人旅を楽しんだものである。これがいつの間にか『二人連れでは不縁になる』といい伝えられ、今日でも、それをまともに受けている人があるというのだから、おかしなものである。

シーズンを前に、当の成田山では『どうぞアベックで……』と宣伝これ努めているが、さてその効果が何処まであがるであろうか。一方京成電車でも、この迷信？打破に乗出して、ロマンスカー（特急開運号）を運転、旅客誘致に大わらわである。

特急開運	上野発　9時30分	五日前々売（乗車日共）	特急券 50円 座席指定 ロマンスカー
特急印旛	上野発　9時05分	予約制	
第二特急開運	曜・祝と 1,15,28 上野発 12時25分	五日前々売（乗車日共）	

このほか急行護摩電・準急成田行10分毎

（上野—成田 140円）

千葉信用金庫

都内に進出

葛飾瓦斯の近況

市川市はもとより、船橋、松戸、津田沼、行徳各市の文化生活に大きく貢献して来た『葛飾瓦斯株式会社』は、最近では東京都内（江戸川区）にも進出、着々その業績をあげている。資本金六千万円、昭和元年の創立で、現在、一日三万立方、約九千軒にガス供給をしているが、昭和卅四年末迄に三万軒供給を目標として努力している。千葉県有数の事業場である。工場所在地は市川市市川町五ノ七二番地（取引銀行千葉興業銀行）社長は吉田智兄氏、大株主に菊地寛実氏がいる。

●近代スポーツの花形、船橋オートレースとその昂奮●

スリルと昂奮の渦

壮快 船橋オートレース

パット砂塵があがる、幾台かのオートバイが、きちがいじみたスピードで、ばく進する。きょうもまた船橋オートレース場は、朝から大穴をねらって超満員だ。

このレース場が開設されたのは今から五年前、正力松太郎、田辺宗英氏らの手で、総工費一億五千万円が投じられたものだ。車体の改良、向上が大きな目的ではあるが、生命がけでぶっとばすスリルとスピード感が、近代人の心をたちまちとらえて車券の売上げは年々増大している。国電船橋駅から無料バスもあるし京成電車船橋競馬場前で下車すれば、歩いて五、六分で行ける。千葉県を訪ねたら、一度ここに遊ぶのも面白い。

その道をきく —38—

どんな商売でも、権威、成功者と呼ばれる迄には、それ相当の苦難もあろう。そこをどう乗り越えたか？〝その道をきく〟のは、以って他山の石としたい念願にほかならない。

百年の歴史担うセンスと腕

創業元治元年、我が国でも最も古い煙火商として古くから名を知られている『KK元祖丸玉屋小勝煙火店』の当主は、十一代目利夫氏で、営業部門を担当しているのは令弟小勝郷右氏である。

本社は都下府中市東京、工場は同市染谷にあるが広大二万坪の敷地にプレス十五台、シーマー三台コンプレッサー二台、ミクチャー八台など至れりつくせりの近代設備で、四十三棟、五百五十余坪を誇る大工場施設は正に日本一の貫録である。

株式組織にしたのは昭和二十七年、資本金二千万円。工員八十余名でも間に合わぬ程の受注にフルに動いている工場からは、東南アジア向け、アメリカ向け、欧州向けなど海を渡る〝観光日本〟の製品がぞくぞく誕生している。

この営業面を一手に引受ける郷右氏は、生れも育ちも煙火の中でという生ッ粋の業界人だが、三十八才という若さ。活動家で感覚もよく新しい製品の登場には、いつも一役買っている。趣味は絵画、カメラだが特に柔道は四段の腕前だ。（日本橋本町四）

KK元祖丸玉屋小勝煙火店 所長 小勝郷右氏

誠実一本槍

実を結ぶ〝苦節二十年〟

浅草吉野町三丁目に『殿塚商店』がある。靴卸商として、その誠実な人柄が買われる殿塚忠雄氏が経営する店だ。

殿塚氏は高島屋に永らく勤めていたが病を得て昭和七年退社、勤務中の業歴と経験を生かして昭和十二年現在地に店を開いたのだという。誠実をモットーに、手堅くやって来たお蔭で、現在では業界の信用も大きく、商売は正しく順調である。猪突猛進型は大キライで、着々地歩を固めて行くという営業方針。絶えず研究を怠らず新型の創造やデザインの工夫に人一倍の注意を向けるなど、文字通り苦節二十年がここに実を結んだといえるだろう。

『時代に順応することが商売の秘訣だ』とキッパリ言い切るあたり、さすがメンコを食った古参商家の貫録だ。栃木県の出身。趣味は静かに読書することだという知性型。大倉商業出である。

殿塚商店々主 殿塚忠雄氏

奉仕の精神に徹する

『ちとせ屋』

株式会社『ちとせ屋』は（中央区日本橋人形町二ノ二）戦後佃煮界に出た店舗ではあるが、築地飯田屋の伝統を受けついでいるという、その味と売行きは大したものだ。現に伊勢丹のれん街にも進出しているが、好評においては古い老舗をはるかに凌駕しているのをみてもわかる。

社長の加賀英雄氏は愛知県津島の産で昭和七年土地の中学を卒えると渡満、貿易商に入り新京（長春）奉天（瀋陽）大連と大陸に足をおろしていたが、敗戦後苦心さんたんして二十二年大連から引揚げ人形町に佃煮屋を開店した。全くの無資本から今日の基礎を築くまでの苦心は想像以上のものがあったという。

KKちとせ屋 店主 加賀英雄氏

製造から卸売まで

一貫経営が強みの「ランディス」

製造から卸まで、靴を一貫的に扱って成功を収めているのは浅草花川戸二丁目『KKランディス』である。

社長関根幸雄氏は大正十四年早稲田実業を卒業して業界に入り、『ランディス』の二代目に落ついた。途中召集で陸軍にいて七年間苦労を味わいつくしたことが、後の自己形成に非常に役立ったといっている。つまり、あまり好きではない商売に身を入れてやるようになったのも、軍隊時代の苦労のお蔭とのことだ。

この店の強味は何といっても自家製しか扱わぬ点にあろう。流行もあまり追わず、丈夫で、はきよく安いということに重点を置き、その方面に販売を拡げているのも、自家製品を扱うものの強味である。

関根氏は四十八歳東京生れ、趣味にヨットをやるという近代型のスポーツマンだが、魚釣り、カメラも仲々堂に入った腕前。酒は日に五合平らげるというツワ者だ。

KKランディス 社長 関根幸雄氏

全国喫茶連盟結成の立役者

アートコーヒー の若林社長

コーヒー界のナンバーワンはなんといっても株式会社アートコーヒーである。コーヒー卸部は千代田区有楽町一ノ一四、製菓部は中央区東銀座一ノ一三、喫茶部は名店街（東京駅）銀座店は銀座西四の五有楽町有楽座裏と戦後名実共に東京一を誇る業者にまで発展した。社長は若林秀雄氏で若冠四十四才、氏は静岡県お茶の本場で孤々の声をあげ、横浜商業を卒えるとコーヒー卸商木村コーヒー商会に入り八年間外交員としてコーヒー界で相当の苦心と研究を重ねて二十四才のとき芝桜田備後町にアートコーヒー商会を独立せしめた昭和十年、十二年と京橋に喫茶店を開設戦後有楽町に本社をおき多年の経験を生かした製法でつくった味のアートコーヒーでコーヒーマニヤの好評をうけて次々と店舗を開設、高級コーヒー専門店としてまたたく間にコーヒーの王座を築きあげた。

KKアート珈琲 社長 若林秀雄氏

和菓子の芸術家

和菓子の味とその容姿には、すぐれた宗匠の創る芸術品のような趣きがある。何百年という伝統をもつものの強味だろうか。

こうした和菓子を専門に、日夜商売そっちのけで研究を続けている人が『甘古堂』の主人菅沼良介氏である。店は千代田区富士見町一丁目にあるが、これはほとんど支配人にまかせきり『東和』という菓子の雑誌を編集しながら朝から晩まで、和菓子の研究に没頭している姿はまったく芸術家の風ぼうだ。

甘古堂主人 菅沼良介氏

〝苦労人〟中の苦労人

食肉業者の成功者には苦労人が多いといわれるが、特に中央区銀座東四ノ二『株式会社タツミ』の取締役社長桜井吉松氏は、筆や口ではいい現わせないほどの苦労をなめて来た人だ。

出身は新潟。十五歳のとき上京して麻布吉崎肉店に入り、朝から晩まで休日もなく働き抜き、二十二歳で巣鴨に独立、当時資本金は二円五十銭ナリだった。間もなくこの店は失敗、浅草に飲食店を開き信用を得たのが成功の基となった。その後も苦難、失敗の連続だったというが、現在は組合築地支部長として活躍するほか、業界の第一線に立つ権威者でもある。

KKタツミ 社長桜井吉松氏

業界一の〝のれん〟

古さ固さ誇る『三河屋』

業界でも一番古いといわれるのれんの港区芝琴平町三九『三河屋商店』は食肉販売のベテランでもある。

創業は明治四十二年、現在の代表取締役林喜代司氏は二代目の当主である。先代清四郎氏が三河より出て開業した店だが、業界育ての親として誰知らぬ者はない人である。喜代司氏はその息子で大倉商業の出身、二十三才で跡目をつぎ有限会社に組織を変え、二十年間に小売部、卸部を持つなど発展一途の道を辿って来た人だ。多年の経験と研究した技術、一口にいえば熔館にあるがこれを高度に生かしたことが成功の鍵であった。なお氏は全国喫茶連盟を創立、会長に就任した。

有限会社三河屋商店 代表者 林喜代司氏